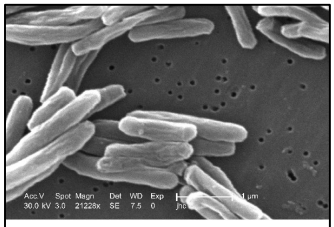
山口県感染症発生週報 （第19週：平成24年5月7日～5月13日）

1 全数把握感染症

【2類感染症】
◆**結核**：第18週追加：1例(宇部)。第19週：5例（下関2例、防府1例、宇部2例）。



結核菌　CDC/ Dr. Ray Butler; Janice Carr

2 定点把握感染症（5類感染症）

(1)特記事項

◆**インフルエンザ**：患者報告数は少なくなりました。迅速検査では、A型陽性1例、B型陽性15例、臨床診断6例でした。また当所で、第17週の検体についてPCR検査を行った結果、AH3(香港型）が1例検出されています。
◆**水痘**：岩国は今週注意報レベルとなりました。【注意報レベル＝岩国（新）】※
◆**伝染性紅斑**：周南は他地域と比較して多くみられます。
◆**流行性耳下腺炎**：長門は警報レベルが続いており、今週さらに急増しています。【警報レベル＝長門（23週目）】※
◆**薬剤耐性アシネトバクター感染症**：平成24年3月と4月に宇部から各1例報告がありました。(この疾患は平成23年2月1日から月単位の定点把握疾患として新たに報告対象となったものです。）

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2011/keihotyuuiho.php

(2)週別発生状況

疾患名	17週	18週	19週	疾患名	17週	18週	19週
インフルエンザ	80	46	22	百日咳	2	1	0
RSウイルス感染症	23	9	7	ヘルパンギーナ	20	9	14
咽頭結膜熱	20	11	16	流行性耳下腺炎	46	22	96
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	126	90	122	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	533	283	373	流行性角結膜炎	1	0	2
水痘	69	58	88	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	0	0	1	細菌性髄膜炎	2	0	0
伝染性紅斑	23	8	25	マイコプラズマ肺炎	6	9	6
突発性発しん	32	20	35	無菌性髄膜炎	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	4	4	0	0	1	1	5	1	6	22
RSウイルス感染症	5	1	0	0	1	0	0	0	0	7
咽頭結膜熱	7	3	0	0	1	2	3	0	0	16
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	33	9	5	35	3	14	9	2	12	122
感染性胃腸炎	73	21	10	88	23	54	60	20	24	373
水痘	11	31	10	17	5	6	8	0	0	88
手足口病	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
伝染性紅斑	0	1	1	14	1	5	1	1	1	25
突発性発しん	11	1	2	7	2	7	2	1	2	35
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	3	0	1	2	0	1	7	0	0	14
流行性耳下腺炎	29	0	6	3	0	5	0	53	0	96
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	0	1	0	1	0	2	0	6
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 その他

ロタウイルスによる胃腸炎の報告は第15週をピークに4週続けて減少していますが、やや多い状況です。

※平成24年5月16日に追加報告がありましたのでデータを一部修正しました。

山口県感染症情報センター（山口県環境保健センター内）
電話：083-922-7630　FAX：083-922-7632
http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/